競技大会参加についての注意

静岡県バレーボール協会
競　技　委　員　会

平成25年度の静岡県バレーボール協会が主催する県内の競技は本要領によって実施いたしますので、加盟（登録）チームは熟読され、申し込み及び競技参加に遺漏なきよう注意して下さい。なお、別紙競技会日程表の別要項と記載されている大会については、該当チームに大会要項を送付します。

Ⅰ．競　技　規　則

（1）9人制　平成25年度日本バレーボール協会9人制競技規則による。

（2）6人制　平成25年度日本バレーボール協会6人制競技規則による。

Ⅱ．使　用　球

日本バレーボール協会検定5号カラーボール(新8面張り)とする。
但し、中学校大会は4号球カラーボールとする。小学生は軽量4号カラーボールとする。

Ⅲ．参　加　資　格

【9人制】

全日本総合男子・女子選手権大会

当年度（公財）日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」によりそれぞれの種別に有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成され、下記に該当するチーム。

(1) 前年度優勝チーム
(2) 当年度全日本9人制実業団男子・女子選手権大会優勝チーム
(3) 当年度全日本9人制クラブカップ男子・女子選手権大会優勝チーム
(4) 都道府県予選の結果、代表として推薦されたチーム
(5) 開催地は上記の(5)の他に1チームを加える

全日本実業団男子・女子選手権大会

当年度（公財）日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規程」により「実業団」として有効に登録された選手およびベンチスタッフで構成され、下記に該当するチーム

(1) 前年度優勝チーム
(2) 主催団体が推薦するチーム（前年度同大会、桜田記念大会のベスト4チ　ーム）
(3) 都道府県代表として推薦されたチーム
(4) 開催地は上記の(3)の他に1チームを加える

全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会

当年度（公財）日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規定」により「実業団」「クラブ」、「大学」として有効に登録された選手で構成されるチームで、下記に該当するチーム。

(1) 都道府県代表として推薦されたチーム
(2) 開催地は上記の(1)(2)の他に1チームを加える
(3)下記の競技会に出場チーム及び個人は出場できない。
　① 当年度黒鷲旗全日本男女選抜大会

② 当年度全日本9人制実業団男子・女子選手権大会
③ 当年度全日本6・9人制クラブカップ男子・女子選手権大会
④ 当年度国民体育大会バレーボール競技

全日本クラブカップ男子・女子選手権大会

当年度（公財）日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規」により「クラブ」として有効に登録された選手及びチームスタッフで構成され、下記に該当するチーム。

(1) 前年度優勝チーム
(2) 都道府県代表として推薦されたチーム
(3) 開催地は上記(2)の他に1チームを加える

＜注意事項＞

(1) 同一チームから6人制・9人制両方に出場できる。
(2) 当年度クラブを除くそれぞれの加盟団体から全国大会(Vプレミアリーグ・Vチャレンジリーグを含む)に出場している選手は出場できない。
(3) 前項の(1)(2)については、都道府県予選会にも適用する。

【6人制】

黒鷲旗全日本男子・女子選抜バレーボール大会

当年度（公財）日本バレーボール協会登録規程により、「クラブ」「実業団」「大学」「高等学校」としてそれぞれ有効に登録された選手で構成されるチームで、本大会選考委員会により、選出された男女各16チーム。

(1) 当年度登録手続き未了の場合、選考に当たっては、前年度の登録によることができる。
(2)新規に加盟した選手は、登録と同時に参加資格を有するものとする。

全国6人制バレーボールリーグ総合男女優勝大会

当年度（公財）日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規定」により「実業団」「クラブ」、「大学」として有効に登録された選手で構成されるチームで、下記に該当するチーム。

(1) 推薦チーム(前年Vチャレンジリーグ順位決定戦敗者チームの2チーム)
(2) 地区より選出代表として推薦されたチーム
(3) 開催地または開催地域（ブロック）男女1チームを出場させる。

全日本クラブカップ男子・女子選手権大会

当年度（公財）日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規」により「クラブ」として有効に登録された選手及びチームスタッフで構成され、下記

(1) 前年度優勝チーム
(2) 都道府県代表として推薦されたチーム
(3) 開催地は上記(2)の他に1チームを加える

＜注意事項＞

(1) 同一チームから6人制・9人制両方に出場できる。
(2) 当年度クラブを除くそれぞれの加盟団体から全国大会(Vプレミアリーグ・Vチャレンジリーグを含む)に出場している選手は出場できない。
(3) 前項の(1)(2)については、都道府県予選会にも適用する。

スーパーカレッジ男子・女子大学選手権大会

(1) 当年度（財）日本バレーボール協会登録規程により「大学」として登録され、選手として登録された在学生で構成されたチームであること。

(2) 当年度全日本大学バレーボール連盟加盟校であること。

全国高等学校総合体育大会

(1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 選手は都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、当該競技要項により全国大会への参加資格を得た者に限る。
(3) 当年度(公財)日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規」により「高等学校」として登録されているチームであること。
(4) 年齢は4月2日を起算とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一 学年での出場は1回限りとする。
(5) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(7) 転校後6ケ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住などの理由によりやむを得ない場合は、都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。(外国人留学生もこれに準じる。)
(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
(9) 学校教育法第1条に規定する高等学校以外の参加については、全国高等学校総合体育参加基準による。

全日本高等学校選手権大会

(1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 選手は都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、当該競技要項により全国大会への参加資格を得た者に限る。
(3) 当年度(公財)日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規」により「高等学校」として登録されているチームであること。
(4) 大会開催年度の4月2日で、満18才未満の者(全日制については第1・2学年生徒)。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
(5) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(7) 転校後6ケ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住などの理由によりやむを得ない場合は、都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。(外国人留学生もこれに準じる。)
(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
(9) 学校教育法第1条に規定する高等学校以外の参加については、全国高校総体参加基準要項に準ずる。

全国高校定時制・通信制大会

(1) 定時制通信制高等学校に在籍する生徒(一部の教科・科目の履修を目的とする者は除く)で、学校長及び都道府県高等学校体育連盟会長の承認を得て選出された生徒とする。
(2) 当該年度に(公財)日本バレーボール協会へ登録された生徒とする。
(3) 当該年度に、全国高等学校総合体育大会に(各地区大会を含む)出場者は除く。
(4) 本大会参加は4回(但し、3年制に在学する生徒は3回)までとする。
(5) 年齢制限はない。
(6) 参加選手はあらかじめ健康診断を受けること。

全日本中学校選手権大会

(1)参加者は、都道府県中学校体育連盟の中学校に在籍し、全日本バレーボール選手権大会要項により全国参加資格を得た者に限る。

(2)年齢は、平成10年(1998年)4月2日以降に生まれた者に限る。

(3)前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに都道府県中学校体育連盟を通して(財)日本中学校体育連盟の申し出ること。

(4)各ブロックの予選を経て、代表権を得たチームおよび開催地1チームとする。ただし、「全国中学校体育大会合同チーム参加規定」に基づき、合同チームでの参加ができる。

(5)平成25 年度全国中学校体育大会夏季大会の他の競技に出場していない者。

(6)参加資格の特例があります。(詳しくは大会要項確認)

全国都道府県対抗中学大会

(1) 各都道府県の中学校に在籍する生徒で選抜されたチームであり、各都道府県バレーボール協会長から推薦されたチームであること。

(2) (公財)日本バレーボール協会より特別に推薦されたチーム。

(3) (公財)日本バレーボール協会(中体連・ヤング連・U14等)に登録されている選手であること。

(4) 原則として3年生を対象とする。ただし、1・2年生でブロック強化合宿の優秀選手は、必ずチーム選手に含めること。

(5) 申込締切日現在で満16歳以下の者であること。

全日本小学生大会

(1) 当年4月1日現在12歳未満の者で、当年5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍している者。

(2) 当年度(公財)日本バレーボール協会登録規程に基づき、当年4月1日以降、全国大会申込締切日までに登録を済ませていること。但し、この都道府県大会中、他チームから登録され、その後移籍した者についてはこれを認めることはできない。

(3) 都道府県大会の結果、各都道府県バレーボール協会長の推薦したチームであること。

全国高等専門学校体育大会

(1) 高等専門学校に在学中の学生であること。但し、専攻科の学生は除く。

(2) 当該年度に(公財)日本バレーボール協会登録規定により登録されたチームであること。

(3) 各地区予選会において選出されたチーム及び開催校(男子のみ)。

全国ヤングクラブバレーボール男女優勝大会

(1)当年度活動実績があり、静岡県ヤングクラブバレーボール連盟が承認する団体で、14歳以下(当年4月1日現在)もしくは19歳以下(当年4月1日現在)で構成されたチーム

(2)当年度(公財)日本バレーボール協会登録規定に基づき登録されたチーム。

(3)チーム編成は日本ヤングクラブバレーボール連盟の規定に準ずる。

Ⅳ．チームの構成

（1）1チームは監督、コーチ、マネージャー各1名、選手14名、計17名以内とする。ただし、選手は18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に14名をエントリーすることができる。なお、選手の変更は競技者番号の変更を含め一切認めないので記入時に十分注意すること。(リベロ人数についての別規定有り)

監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は、国際連盟公認コーチ、（公財）日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格を有する者であること。

（平成20年度よりJVA認定コーチの資格は無効となる）

（2）監督、コーチ、マネージャーは、各章マークを左胸部に着用すること。

（3）チーム役員の服装は、選手と異なるトレーニング・ウェアを着用する場合、統一された者を着用すること。

（4）チーム・キャプテンは、胸の番号の下に、ジャージと異なった色の幅2cm、長さ8cmのマークを着ける。

（5）競技参加者の服装

① 競技者のユニフォーム（ジャージ・パンツおよびソックス）は、清潔でデザインと色はチームにより統一（リベロ・プレーヤーを除く）されたものでなければならない。

② 競技者のユニフォームには、胸部および背部の中央に、胸部は高さ10cm以上（6人制は最小限15cm）、背部は高さ15cm以上（6人制は最小限20cm）で、字幅は2cm以上のユニフォームの色と異なる対照的な色の1から18までの番号を付けなければならない。

③ 競技者は、負傷の原因となる恐れのあるピン、腕輪、指輪等の金属装身具やプレー上有利になるような物を身に付けてはならない。ただし、眼鏡は自らの責任において着用することができる。

④ ショーツ・ハーフパンツの下から出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。ただし、はみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。

⑤ アンダーウェアについても、上記同様、袖などからはみ出してはならない。ただし、首元などやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用すること。

⑥ 医療を目的としたサポータやニーガードについては規制がないが、明らかに色が違う腰に巻く帯状のサポータ類はユニフォームの下に着用する。

Ⅴ．国民体育大会について

選手選考は強化委員会で行う。

（1）参加資格

①参加者は、日本国籍を有する者であることとするが、監督及び選手のうち条件に当てはまれば日本国籍を有しない者であっても、成年又は少年の種別に参加することができる。（詳細は要項参照のこと）

②(公財)日本バレーボール協会登録規定により、登録された者で構成されたチームで予選会に出場し、その結果推薦されたものでなければならない。

③監督・選手は2種別に参加することはできない。

④ブロック大会及び本大会に参加するチームは、都道府県協会が代表として認めた単独チームか選抜チームでなければならない。ただし、チームの構成のいかんにかかわらず、チーム名は都道府県名とする。

⑤予選会を通過し本大会に代表として推薦された場合は、選手の追加・変更（競技者番号の変更含む）は認められない。

⑥監督は、（公財）日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員の有資格者とする。

⑦健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
⑧単一大学又は実質的に単一大学の学生によって構成される団体競技のチームは参加できない。なお、単一大学の学生は男女とも5名までそのチームの構成員になることができる。
⑨ドーピング・コントロール検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。
⑩その他の参加規定詳細については要項参照のこと。

(2)種別及びチーム構成

種　　別			監督数
成年	男子	6人制	1
	女子		
少年	男子	6人制	
	女子		

※本大会が東海ブロックで開催される場合は開催県を除く

(3)競技規則

平成24年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。

注1　6人制競技は全試合5セット・マッチとする。ただし、少年男女については1回戦から準々決勝までを3セット・マッチとする。

注2　少年のネットの高さは、成年と同規定とする。

注3　リベロ・プレーヤー・システムについては、成年・少年6人制男女とも競技規則どおりとする。

(4)競技方法

各種別ともトーナメント方式とし、3・4位と5・7位決定戦を行う。

(5)チーム名

チーム名は都道府県名とする。したがって、ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名・企業名などのユニフォームの着用を認めない。

Ⅵ. 大会参加申込について

(1)本協会が主催する大会に参加を希望するチームは、競技会日程表を参照され、各大会の担当理事宛に申し込んで下さい。
(2)県内大会においては、別要項大会を除き、必ず、本協会指定の大会参加申込書で申し込むこと。
(3)締切日は厳守して下さい。電話による申込は間違いを生じ易いので、一切受け付けません。締切日は「必着」の日であって、消印有効ではありませんので特に注意して下さい。
(4)クラブカップへの申し込みは必ず6人制、9人制の別を記入して下さい。
(5)参加申し込み後、都合により棄権をする場合は、その旨を必ず連絡をして下さい。

Ⅶ. チーム名板(得点板貼付用)について

(1)県内全ての大会において、得点板貼付用チーム名板は統一指定されたものを用いることを原則とします。
(2)統一指定チーム名板は、業者による注文を請けておりますので、下記申込書に記載のうえ、現金

書留により送り先まで送付して下さい。

一枚　1，700円　　2枚　3，200円　　3枚 4，600円

【送り先】〒424-0036　　静岡市清水区横砂西町８－37

株式会社　静文　宛

TEL0543-65-5666　　FAX0543-65-6336

E-mail：info@shizubun.com

（3）文字数は、6文字以内を原則としますが、どうしても超過する場合は2段になります。

（文字数が多くなると字体が小さくなります。）

Ⅷ．監督変更について

（1）同一大会において、監督変更がある場合、原則として「監督変更届」の書式をもって大会委員長まで提出していただきたい。（複数枚必要ならばコピーして可）

（2）所属長について、高校、中学校は校長とする。他専門部は原則として、登録責任者とする。

Ⅸ．県外大会出場チーム報告について

（1）各大会担当理事は、組み合わせ表とは別に所定の用紙で、大会終了後3日以内に下記まで送付していただきたいと思います。FAX・メールでも構いません。

【送付先】①　〒411-0942　　駿東郡長泉町中土狩1111

三島殖産ビル2棟2F

静岡県バレーボール協会事務所　宛

TEL・FAX

0559-88-5373

E-mail　office@sva-shizuoka.jp